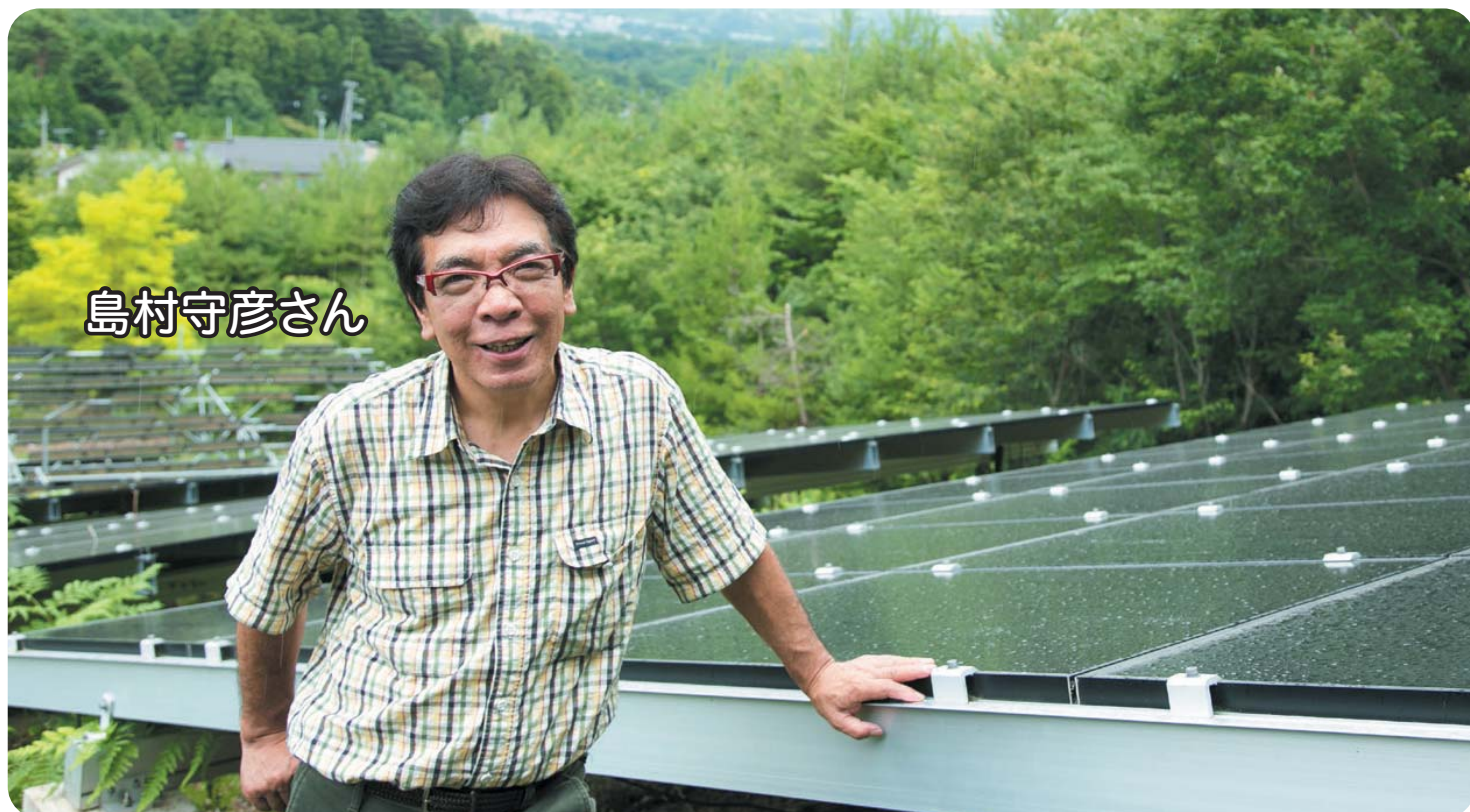


人任せにしない “コミュニティ発電所”

いわきおてんとSUN企業組合・いわき小川発電所(福島県いわき市)

49.8kW



島村守彦さん

福島県いわき市を拠点に、復興に向けたさまざまな事業を行う「いわきおてんとSUN企業組合」。震災後、県内の耕作放棄地を活用したオーガニックコットンの製品化にも取り組んできました。「コットン栽培を通してボランティアと地域の人とのつながりが生まれ、再生の拠点になったんです」と話すのは、事務局長の島村守彦さん。「電気づくりはその延長。“原発じゃなく、太陽のチカラで!”という目標に向かって、いわきの人だけでなく、県内外のボランティアたちが発電所建設に協力してくれました」。多くの人から故郷を奪い、笑顔を奪った原発事故の悲劇を、次世代には味わわせたくないとの思いを持って、発電産地に参加しているといいます。「自分たちで人を笑顔にするエネルギーを作れる社会にしたいんです」